

市民活動センター のぼりん

(☎011-6866)

市民と市民、市民と団体、団体と団体をつなぐ市民の活動の場です。

▶場所 緑町1丁目1-4

▶開館時間 9時～22時

※土・日曜日は18時まで。

▶休館日 祝日、年末年始（12月31日(月)～1月5日(土)）

▶入館料 無料（活動室を利用する場合は別途使用料がかかります）



仲間が集う交流の場

のぼりんには、11月15日(木)現在で、174の団体が登録されており、何かを始めたいという方の希望に沿った情報を紹介しています。

同じ趣味や活動を通して、仲間たちと会話を楽しみながら、交流を深めませんか。

何をしたいかお悩みの方には、団体が主催する作品の展示会や初心者でも始められる文化講座も案内していますので、気軽にお越しください。



のぼりん
吉中 由起子 さん

見つけてみよう 『冬の顔』

JR登別駅前では、LEDの電飾で飾られた冬の夜を彩るイルミネーションを見ることができます。



水に氷が張るほどの冷え込みになると、登別漁港の海水の一部が、海水になった光景を見ることができます。



胆振幌別川の白鳥テラス（新川町2丁目）では、越冬してくる白鳥の姿を見ることができます。



作ってみよう 『スノーキャンドル』

▶持ち物 バケツ、アルミ缶、キャンドル（ろうそく）

▼作り方

①バケツの中央にアルミ缶を入れて、バケツに雪を詰める

②バケツの雪を固めてひっくり返し、バケツとアルミ缶を取り除く

③アルミ缶でできた雪の空洞にキャンドル（ろうそく）を入れる

※いろいろな物でも代用できます。



私たちが自分のまちを 楽しむこと

登別市は、支笏洞爺国立公園をはじめとする豊かな自然環境と登別温泉・カルルス温泉といった北海道屈指の温泉地がある観光都市であり、毎年、多くの観光客が登別を訪れ、楽しんでいきます。

しかし、住んでいると、地元の魅力には、なかなか気付かないものかもしれません。

それは、大人になるにつれて行動範囲が広がり、近場だからいつでも行けると思い、市内へ出掛ける機会が少なくなってきたからではないでしょうか。

登別の冬は、北海道の中でも雪が少なく、比較的温暖で過ごしやすい地域です。晴れた日は、魅力を探しに市内に出掛けてみませんか。

登別で行われている野外活動や文化活動に参加してみたり、地域の方しか知らないような観光名所を探してみたりすることで、市内の新たな魅力を発見できるかもしれません。ぜひ、地元の魅力を見つけ、市民自ら地元を楽しんでみてください。

▼記事の内容に関する問い合わせ

企画調整グループ

(☎011-6586)